



みんなでつくるハートケア

『少しずつ』

施設長 佐藤 幸一

梅雨入り前のはっきりしない天気が続いていますが、新型コロナウイルスの影響で気持ちもなかなか晴れません。県内でも変異株の陽性者が増え、蔓延防止等重点措置も5月末の期限から延長される見通しです。

そんな中、ここ庄和和合では、感染防止に配慮しながら何とか生活の中に楽しみを作りたいという思いから、施設内でいろいろと企画しています。

まず今回の「和合だより」の表紙を飾った「ウクレレ演奏会」。事務長が10年ぶりのウクレレを手に、デイサービス、特養を回りました。マスクで顔が見えず、アクリル板があるためご利用者、ご入居者の皆様とは距離がありますが、懐かしい歌の数々に目を輝かせてリズムを取る方など、心の通った演奏会となりました。

また「和合農園」では玄関先の花壇の空きスペースを活用し、デイサービス、特養それぞれで野菜を育てることになりました。農園に膝をついて、土まみれになりながら苗を植えるお姿に、今まで忘れていた日常を思い出しました。

現在、特養関係の職員に限定されていますが、埼玉県施策の一環として月2回のPCR検査を実施しています。これまで4回の実施で陽性者はでていません。

引き続き、感染防止に対しては油断せず、コロナ禍にあってできることは限られますが、これからも少しずつですが、これまでの日常を取り戻していきたいと考えています。

ユニット特集

もくれん

ウクレレ演奏会



皆様こんにちは。日中は汗ばむほどの陽気となり、夏が近いことを実感する季節となりました。五月の行事といたしまして、事務長によるウクレレの演奏会を行いました。

皆様の中には懐かしい歌に涙ぐむ方、普段無口な方ですが、歌をくちずさみ、鈴と飾りの付いた棒を演奏に合わせて一生懸命振って飛びっきりの笑顔を見せてくださった方など様々な姿を見る事ができました。職員にとっても楽しい時間を過ごすことができました。

最後は五月生まれの三名様に前に出いただき全員でお祝いしました。「ありがとう。」「とニコニコ嬉しそうな顔をさされて、こちらまで嬉しくなりました。

コロナの影響で制限のある生活が続いていますが、皆様の笑顔を絶やさぬ様、職員一同頑張っています。



楽しい〜♡



美味しいナスが出来ますよーに♪



庄和和合に『和合農園』がオープンしました。トマト、ナス、ピーマンを入居者様と一緒に植えました♪現在、花が咲き、ピーマンの実が一つなっています。各ユニットではイベントを企画中です。楽しみにして下さいね☆



デイサービス

魅力ある充実した一日を

過ごしていただくために

和合デイサービスでは、利用者様に充実した時間を過ごしていただけるクラブ活動などに力を入れています。職員それぞれ特技を生かし、今年度より書道クラブ、俳句クラブ、絵手紙クラブ、折り紙クラブを新設いたしました。コロナ禍で、なかなか季節を感じにくい今日この頃ではあります。が、クラブ活動を通じ、少しでも日々の生活に潤いをもたらしていただけるように、活動内容を創意工夫しているところです。

五月はまず折り紙クラブにて、端午の節句に向けて「かぶと」作りをしました。意外に簡単に出来る事にびっくりされ、笑顔と共に皆様、真剣に折り紙を楽しまれました。書道クラブも好評で「久しぶりに筆を持ったわ。」と和気あいあいと取り組まれ、「次はいつやるの?」との声が多数聞かれました。



りんどう

こいのぼりを作ろう

五月、りんどうではこいのぼりを作りました。お父さんこいのぼり、お母さんこいのぼり、子供こいのぼりに色とりどりのウロコを貼ってもらいました。

「どうやってやるの?」「きれいだね!」と笑顔があふれ「どこにしようかな。」と、とても積極的に取り組む事が出来ました。

こいのぼり作りが終わると職員に教えてもらい、折り紙であやめを折りました。ちょっと難しかった様子で職員に手伝ってもらって完成しました。

なかなか外に出られない中、毎日を楽しんで頂けるような色々な企画を考えて行きたいと思います。

暑くなってきましたので、皆様も体調に気を付けてお過ごしください。



いちよう

屋根より高いこいのぼり

五月はこどもの日ということで、フロアに飾られた職員のお手製のこいのぼりと一緒に写真を撮りました。こいのぼりを見るなり「自分が若い頃は、子どもにこいのぼりやかぶとを飾ったりしたな。昔を思い出すね。」等と沢山の昔話を聞かせてくださいました。「来月はどんな飾りが出てくるんだろう。」と楽しみにしてくださっています。職員も、皆さんに見て楽しんでいただけたらいいな、張りきって作っていきま

来月は七夕があります。七夕の飾りを皆さんと一緒に作ってはいかがかと、今のうちから計画を立てております。織姫と彦星が会えるように、素敵な飾りつけを作っていく予定です。完成したものを、和合だよりに載せたいと思っておりますので、お楽しみに☆



介護の現場から

もみじ

握り寿司行事



コロナの勢いがまだ落ち着かず、外出行事が行えず・・・。入居者様に少しでも外出気分を味わっていただきたく、握り寿司をテイクアウトして、昼食に召し上がっていただきました。久しぶりの握り寿司に皆様、食欲のない入居者様も美味しくペロリと食べられて、外出した気分を味わって頂きました。たくさんの方の笑顔と楽しそうな会話を聞く事が出来ました。



いつになったらコロナが落ち着くのか先が分からない状況ではありますが、今後も入居者様が楽しくリフレッシュ出来る行事やレクリエーションを考え、提供したいと思っております。



美味しかった♪



こすもす

事務長のウクレレ演奏



昨年から続く、コロナの影響で、外出や外部の方との濃厚接触が出来ない中で、和合の事務長にひと肌脱いで頂き、ウクレレ演奏をして頂きました。

入居者様も時間が流れていくうちに自然と歌をくちさみ、青春時代の歌や昔の懐かしい歌を聞いて、皆様とても楽しそうな笑顔になっていました。

普段は、歌を歌うことのない入居者様も、体を揺らしてリズムに乗っているのを見てみると、音楽のすばらしさを実感した一日となりました。また、是非、演奏会を企画したいと思います。



なでしこ

初めてのウクレレライブ!

梅雨の時期となり、外ではカエルの合唱が聴かれるようになりました。

それに負けじと、『なでしこ』と『こすもす』の皆様と事務長によるウクレレライブを開催しました。

事前に歌の練習もしており、準備万端で、まだかまだかと皆様心待ちにしておりました。「ポロロン♪」とチューニングの音色を聴き、「そろそろ始まるわ!」と気合が入ります。事務長の挨拶が始まり、いよいよウクレレライブの開演です。事務長の歌やウクレレの音色に合わせ、一緒に歌をくちさみ、鈴やカスタネットと一緒にリズムを刻み、素敵な音楽を奏でていました。

事務長と入居者様のトークも弾み、大盛り上がりで幕を閉じました。第二回目のウクレレライブも楽しみにしています。

